

※広汎性発達障害

自閉症スペクトラム障害

(ASD)

他者への関心に偏りがあり、コミュニケーションが苦手

自閉症スペクトラム障害 (ASD) は、「コミュニケーションが苦手」「対人関係がうまく築けない」「興味・関心が限定している」などの症状があらわれる障害です。知的障害を伴うような重度の人から、年齢相応の社会生活を送り特性に気づきにくい軽度な人まで幅広く含みます。



Point アスペルガー症候群とは

「アスペルガー症候群」は、広汎性発達障害 (※) のひとつのタイプです。「表情や身振り、声の抑揚、姿勢などが独特」「冗談や比喻がわからない」といった特徴があり、手先が不器用な場合もあります。

※広汎性発達障害は、別の基準による診断名「自閉症スペクトラム障害」に相当します。

よく見られる特性

- 人への関心に偏りがあり、対人関係が築きづらい
- 場の空気を読んだり、暗黙のルールを理解するのが難しい
- 上司や同僚など、立場に応じた接し方が苦手
- 言葉や表情、ジェスチャーなどをうまく使えない
- 複数のことをするとき、どれを優先すべきかわからない
- 予定の変更に対応することが難しい
- 大きな音や光などの刺激が苦手